



Mercedes-Benz

Press Information

2013年11月20日

メルセデス・ベンツ SLS AMG(クーペ/ロードスター)特別仕様車

ファイナル エディション
SLS AMG GT FINAL EDITIONを限定発売

- ・ **SLSAMG最終モデルとなる世界限定 350 台の特別仕様車をワールドプレミア**
- ・ **カーボンファイバーパーツを随所に採用した特別な内外装**

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都港区)は、メルセデスAMG専用モデルのスーパースポーツカー「SLS AMG」の最終モデルとして、カーボンファイバーパーツをはじめとした特別装備を内外装に施した「SLS AMG GT FINAL EDITION」(クーペ/ロードスター)を、本日より開催される「第43回東京モーターショー2013」にてワールドプレミアするとともに、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ台数限定にて発売いたします(全国限定 合計25台)。なお、お客様への納車時期は2014年6月頃より順次開始を予定しております。

「SLS AMG」は、メルセデス・ベンツのハイパフォーマンスモデルを手がけるメルセデスAMG専用モデルとして開発されたスーパースポーツカーです。メルセデスAMG社がモータースポーツ活動を通して培ってきたレーシングカーテクノロジーとメルセデス・ベンツの最先端技術を結集しました。

「SLS AMG GT FINAL EDITION」は、メルセデスの伝説のスポーツカー「300 SL」をモチーフとした、圧倒的な存在感を主張する外観に、SLS AMGのスペシャルチューニングモデルである「SLS AMG ブラックシリーズ」より引き継いだビジブルカーボンのエアアウトレット付ボンネットやリアウイングスポイラーをはじめ、随所にカーボンファイバーパーツを採用しています。さらに、足元は、マットブラックペイント/ポリッシュのAMGクロススポークアルミホイール(鍛造)とAMGレッドブレーキキャリパーを組み合わせ、引き締まった印象となっています。

インテリアは、センターコンソールトリムやドアトリム、ステップカバー、シートバック、シートフレームにカーボンファイバーを配した「AMGインテリアカーボンファイバーパッケージ」を採用してエクステリアとの統一感をもたせるとともに、材質も厳選されたナッパフルレザーをふんだんに用いて室内全体の質感を高め、さらにAMGスポーツシートおよびドアセンターパネルにはダイヤモンドステッチを施し、アルカンターラ®をあしらったAMGパフォーマンスステアリングを採用しました。また、Bang & Olufsen BeoSound AMGサウンドシステムを特別装備して高速走行時にも最高の音質を保ち続けます。

名称	SLS AMG GT FINAL EDITION	SLS AMG GT Roadster FINAL EDITION
ステアリング	左	
販売台数	20台	5台
外装色	<ソリッドペイント・無償> ・ファイアオパール <メタリックペイント・無償> ・オブシディアンブラック ・イリジウムシルバー <AMGペイント・有償> ・AMGイモラグレー (税込308,500円) <designoペイント・有償> ・designoマグノグラフィイト(マット) (税込514,200円) ・designoミスティックホワイ2 (税込514,200円)	
内装色	ブラックdesignoナツパフルレザー仕様(ダイヤモンドステッチ入[ドアセンターパネル、シートセンター]、シルバーステッチ入)	
ルーフライナー	アンスラサイト	
インテリアトリム	AMGインテリアカーボンファイバーパッケージ	
ソフトトップ		ブラック、ベージュ、レッド
特別装備	<エクステリア> > マットブラックペイント/ポリッシュAMGクロススポークアルミホイール(フロント:19インチ/リア:20インチ、鍛造) > エアアウトレット付ビジブルカーボンファイバーボンネット > カーボンファイバーフロントスプリッター > カーボンファイバーリアウイングスポイラー(固定式) > AMGカーボンファイバードアミラー <インテリア> > AMGパフォーマンスステアリング(オールアルカンターラ®巻、シルバーステッチ入、シルバーセンターマーキング付) > シルバーシートベルト > “FINAL EDITION”専用バッジ > シルバーパイピング付フロアマット > Bang & Olufsen BeoSound AMGサウンドシステム <有償オプション> > AMGカーボンセラミックブレーキ(税込1,440,000円)	
メーカー希望小売価格* ()は消費税抜き車両本体価格	¥29,800,000 (¥27,592,593)	¥30,800,000 (¥28,518,519)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。尚、本車両は2014年6月以降順次のお客様への納車を予定しているため、消費税8%税込価格としております。

なお、本特別仕様車にも、新車購入から3年間走行距離無制限の一般保証(製品不具合時の無償修理)・無償メンテナンスと24時間ツーリングサポートを無償提供する総合保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。さらにメルセデス・ケア終了後の有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長するプログラム「保証プラス」をご用意しております。

究極のスーパースポーツカー

いよいよグランドフィナーレです。一世を風靡したエクスクルーシブなモデルに有終の美を飾る SLS AMG GT FINAL EDITION が登場します。世界限定 350 台で生産される FINAL EDITION は、SLS AMG をお求めいただく最後の機会であると同時に、メルセデス AMG が初めて単独で開発した SLS AMG がもたらした、他に類のない成功と独自性を映し出すものともなっています。最高出力 435kW/591ps の AMG 6.3 リッターV 型 8 気筒フロントミッドシップエンジンを積むこのスーパースポーツカーは、ずば抜けたデザインと装備を魅力的な形で融合したものです。

SLS AMG GT FINAL EDITION は、東京モーターショーとロサンゼルスモーターショー（いずれも 2013 年 11 月 20 日～12 月 1 日開催）でダブルワールドプレミアを行います。なお、ボディはクーペとロードスターの 2 種類。350 台の限定生産をもって、SLS AMG モデルシリーズは生産終了となります。

メルセデス AMG 社 代表取締役社長のトビアス・ムアースは次のように話しています。「AMG が初めて独自開発した SLS AMG は、メルセデス AMG にとって新しい時代の幕開けを告げるクルマとなりました。そして今世に送り出す SLS AMG GT FINAL EDITION は、このスーパースポーツカー最後となる、きわめて魅力あるモデルです。カーボンファイバールックの多くのボディコンポーネントを採用し、空力バランスをいっそう最適化し、SLS AMG GT FINAL EDITION は人を魅了する絶対的な力を秘めているのです」。

エクステリア: 専用カーボンファイバーボンネット&リアスポイラー

SLS AMG GT FINAL EDITION はその存在を非常に目立たせる特別なデザインを採用しています。中央にエアアウトレットを設けたカーボンファイバーボンネットや、フロントエプロンに装着したカーボンファイバーフロントスプリッター、SLS AMG ブラック

シリーズを想起させる固定式カーボンファイバーリアスポイラー、専用 AMG 鍛造アルミホイールなど、驚くべきデザインを満載。とりわけ、ボディカラーとしてコレクター向けモデルの SLS AMG GT3 “45th ANNIVERSARY”から採用した *designo* マグノグラフィットマットペイント(オプション)をご指定の場合は、カーボンファイバーコンポーネントと AMG 鍛造ホイールがきわめてスポーティな輝きを放ちます。また、リアから見た独自の外観を強調すべく、リアエプロンのストラットをハイグロスブラックで仕上げています。

さらに、新型エアロパーツ(カーボンファイバーボンネット、リアスポイラー、フロントスプリッター)を採用することで、前後アクスルに働く揚力を低減しています。カーボンファイバーのボンネットは、SLS AMG ブラックシリーズや SLS AMG GT3 の場合と同じく、中央にエアアウトレットを備えています。このアウトレットはエンジンの熱を効果的に逃すほか、フロントアクスルに働くダウンフォースを増大させ、Cd 値を改善する効果があります。AMG の技術陣は真空効果を利用することで、エンジンルームから発生する熱気を逃すと同時にアンダーボディから冷気を取り入れるという二重のメリットを実現しました。空力バランスの最適化は、サーキット走行性能を高めるだけでなく、走行安全性の向上にも寄与しています。

AMG クロススポーク鍛造ホイールには、マットブラックペイント/ハイシールリムフランジを設定しています。これに、レッドペイント仕上げのブレーキキャリパーによって効果的なコントラストを生み出します。

AMG 6.3L V8 エンジン。最高出力 435kW/591ps、最大トルク 650Nm

カーボンファイバーボンネットを開くと、フロントミッドシップの AMG 6.3 リッター V 型 8 気筒エンジンがかなり後方の低い位置にマウントされています。最高出力 435kW/591ps (6,800rpm)、最大トルク 650Nm (4,750rpm) の高回転型。最高にダイナミックな走りをお届けします。0～100km/h 加速 3.7 秒、0～200km/h 加速 11.2 秒、最高速度は 320km/h(リミッター作動)となっています。

この V8 自然吸気エンジンに完璧にマッチするのが、レスポンスが速く、フレキシブルでエモーショナルな刺激たっぷりの AMG スピードシフト DCT 7 速スポーツトランスミッションです。4 つのシフトモードとレーススタート機能、自動ブリッピング機能を備えたトランスアクスルレイアウトのデュアルクラッチトランスミッション(リアアクスルに

搭載)で、最高水準のパフォーマンスを実現する完璧な前提条件を満たしています。マニュアルシフトでは、きわめてダイナミックなシフト特性と高速化した反応時間により、エモーショナルな走りが強化されます。また、電子制御可変ダンパーを搭載した AMG RIDE CONTROL パフォーマンスサスペンションは、「スポーツ」、「スポーツプラス」の2つのモードを備えています。

ダイヤモンドステッチ入の *designo* エクスクルーシブレザー内装

お客様の鋭い眼にかなうのはエクステリアデザインやエンジニアリングだけではありません。インテリアも同様です。高級感あふれる雰囲気を生み出しているのは、ダイヤモンドステッチを施した *designo* エクスクルーシブレザー内装。シートとドアのセンターパネルに採用されています。コントラストを生み出すシルバーステッチが、ブラックの本革内装やシルバーシートベルト、エッジにシルバーレザーを施したブラックのフロアマットと完璧にコーディネートされています。また、カーボンファイバートリムを標準装備としました。

特に高級感を強調するディテールの1つとして、カーボンファイバー製センターコンソール上に配した“AMG FINAL EDITION”バッジがあります。さらに、見た目も手触りも上質な、いわゆる「3D シーム」を採用。これは、本革インストゥルメントパネルに細かいアルカンターラ®を埋め込んだもので、メルセデス AMG ならではのディテールへの配慮を伺わせるデザインです。この立体的な継ぎ目にはシルバーのコントラストステッチを巧みに手縫いで施すことで、優れたクラフトマンシップを強調しています。本物の金属を使用したハイグロスブラックのメタルインサートをあしらった AMG パフォーマンスステアリングホイール(シルバーセンターマーキング付)が、エアアウトレット回りのハイグロスブラックとマッチしています。また、スポーツシートには、ヘッドレストに AMG エンブレムをエンボス加工しています。

見事なバリエーションと驚くべき実績

メルセデス・ベンツ SLS AMG は 2009 年よりクーペ、ロードスター、GT、ブラックシリーズ、Electric Drive(電気自動車)、GT3 レーシングバージョン、新型 FINAL EDITION、それにフォーミュラ 1 世界選手権オフィシャル F1®セーフティカーと、多様

なモデルを導入し、大きな注目を集めてきました。なお、公道走行認証モデルの最高出力は420kW/571ps～552kW/751psとなっています。

このスーパースポーツカーは2009年9月のフランクフルトモーターショーでまずガルウィングのクーペが世界発表となり、2010年春より発売となりました。これに続いて2011年には、オープントップのSLS AMG ロードスターと、カスタマースポーツレーシングカーのSLS AMG GT3が登場。このガルウィングレーシングモデルは、ADAC GT マスターズ、FIA GT3 欧州選手権、FIA GT1 世界選手権など世界各地の選手権で多くのタイトルを獲得したほか、5大陸のさまざまなレースシリーズで100勝以上を上げ、その並外れたパフォーマンスを鮮やかに証明しました。とりわけ、バサースト12時間や、ドバイ、ニュルブルクリンク、スパフランコルシャン、バルセロナでの24時間レースなど耐久レースでの活躍により、その優れたレース性能が確認されました。2013年だけでも、SLS AMG GT3 2013により、クラシックGT3耐久レースを総なめにする4連勝を飾ったほか、激戦の2013年ブランパン耐久シリーズでも選手権を獲得しました。

Page 23

SLS AMGは2010年初めより自動車レースの最高峰、フォーミュラ1においてオフィシャルF1®セーフティカーとして競技の安全確保に活躍しています。フォーミュラ1 シェル・ベルギーグランプリではSLS AMG GTがこの役目を引き継ぎました。

2013年6月には、SLS AMG ブラックシリーズ(最高出力464kW/631ps)とSLS AMG Electric Drive(552kW/751ps)の2台の最強モデルが発売されました。

未来のクラシックとなった SLS AMG

メルセデス AMG のスーパースポーツカー、メルセデス・ベンツ SLS AMG は2009年の世界発表以来、世界的に有名な賞を数多く受賞しており、とりわけその大胆なデザインと定評ある見事な運動性能によって未来のクラシックとしての評価もすでに定まっています。